

県南保健所感染症情報

令和7年 第 41 週

令和7年10月6日 ～ 令和7年10月12日

【発行元】長崎県県南保健所 地域保健課 TEL:0957-62-3289

◇◇定点把握の対象となる5類感染症 発生状況◇◇ （定点当たり患者数）

定 点	疾 病 名	週別 発生状況						国・県・県南 発生状況						基準値		
		県南保健所						第 41 週						警報レベル		注 意 報 レ ベル
		39 週		40 週		41 週		全国		長崎県		県南保健所		開始	終息	
	インフルエンザ定点	1.60		0.00		0.20		2.36		2.29		0.20		30	10	10
	COVID-19	7.40		7.20		4.40		3.72		4.92		4.40				
	急性呼吸器感染症 (ARI)	35.00		28.40		29.60		60.20		64.18		29.60				
小 児 科 定 点	RSウイルス感染症	9.00		5.33		3.67		1.63		1.71		3.67				
	咽頭結膜熱	0.00		1.00		1.00		0.26		0.52		1.00		3	1	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.67		3.67		5.67		1.93		2.19		5.67		8	4	
	感染性胃腸炎	0.00		0.00		0.67		3.92		1.94		0.67		20	12	
	水痘	0.00		0.33		0.33		0.22		0.32		0.33		2	1	1
	手足口病	0.00		0.00		0.00		0.36		0.10		0.00		5	2	
	伝染性紅斑（リンゴ病）	0.67		0.67		3.00	警報	1.25	警報	3.29	警報	3.00	警報	2	1	
	突発性発しん	0.33		0.00		0.00		0.28		0.32		0.00				
	ヘルパンギーナ	0.00		0.00		0.00		0.45		0.00		0.00		6	2	
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	0.00		0.00		0.00		0.05		0.03		0.00		6	2	3
眼 科 定 点	急性出血性結膜炎	0.00		0.00		0.00		0.02		0.00		0.00		1	0.1	
	流行性角結膜炎	5.00	警報	12.00	警報	11.00	警報	1.05		3.13		11.00	警報	8	4	
基 幹 定 点	細菌性髄膜炎	0.00		0.00		0.00		0.01		0.00		0.00				
	無菌性髄膜炎	0.00		0.00		0.00		0.06		0.25		0.00				
	マイコプラズマ肺炎	3.00		1.00		3.00		1.53		1.33		3.00				
	クラミジア肺炎（オウム病は除く）	0.00		0.00		0.00		0.01		0.00		0.00				
	感染性胃腸炎（ロタウイルスであるものに限る）	0.00		0.00		0.00		0.01		0.00		0.00				

◇◇全数把握対象感染症 発生状況◇◇ ※報告日掲載（県作成速報：診断日掲載）

一類感染症	報告なし
二類感染症	【第41週】 結核 患者1名（20代・男性）
三類感染症	【第41週】 腸管出血性大腸菌感染症 患者1名（10歳未満・女性） 無症状病原体保有者1名（30代・女性）
四類感染症	報告なし
五類感染症	【第41週】 百日咳 患者1名（10歳未満・男性）

◇◇トピックス・季節情報◇◇

☆腸管出血性大腸菌感染症に注意しましょう

腸管出血性大腸菌感染症は、O157やO26をはじめとした「腸管出血性大腸菌」による感染症です。主な感染経路は、菌に汚染された食品や患者の便で汚染されたものに触れた手を介した経口感染です。

2日から9日の潜伏期間の後、腹痛・水様性下痢・血便などの症状を呈します。無症状の場合もありますが、発症者の約6％から7％が、溶血性尿毒症症候群（HUS）や脳症などの合併症を起こし、時には死亡することもあります。特に、抵抗力が弱い小児や高齢者等は注意が必要です。症状があるときは速やかに医療機関を受診しましょう。

○帰宅時やトイレ・オムツ交換の後、調理・食事の前には石鹸と流水で十分に手を洗いましょう

○肉類を調理する際は十分に加熱しましょう

○生肉を調理する際、器具は専用のものにするか、使用後すぐに十分な洗浄・消毒をしてから他の調理に使用しましょう

○下痢症状のあるときは入浴は控え、シャワー浴または最後に入浴しましょう

☆県内で日本脳炎の患者が発生しました

長崎県内では2025年第41週に、今年初となる日本脳炎の患者が平戸市で発生しました。本県では令和3年10月以来の患者発生となります。暑さのピークは過ぎましたが、ウイルスを媒介する蚊の活動時期は本県では秋ごろまで続きますので、蚊に刺されない対策をとることが重要です。

日本脳炎は日本脳炎ウイルスによって起こるウイルス感染症です。人はこのウイルスをもっている蚊（主にコガタアカイエカ）に刺されることによって感染します。

潜伏期間は6日から16日で、ほとんどの場合は無症状で終わりますが、発症すると数日間の高熱・頭痛・嘔吐・めまいがみられ、重症化すると意識障害・けいれん・昏睡などの症状とともに、死亡に至ることもあります。治癒した場合でも、麻痺等の重篤な後遺症が残ることもあります。

予防にはワクチン接種が最も有効です。定期予防接種は、市町の案内に沿って接種しましょう。任意接種することも可能ですので、かかりつけ医にご相談ください。また、蚊に刺されないように、網戸を閉め、蚊が家の中に入らないようにしましょう。蚊取線香や各種の虫よけ、殺虫剤等の使用も有効です。また、外出する際は長袖などを着て、コガタアカイエカに刺されないような工夫が大切です。